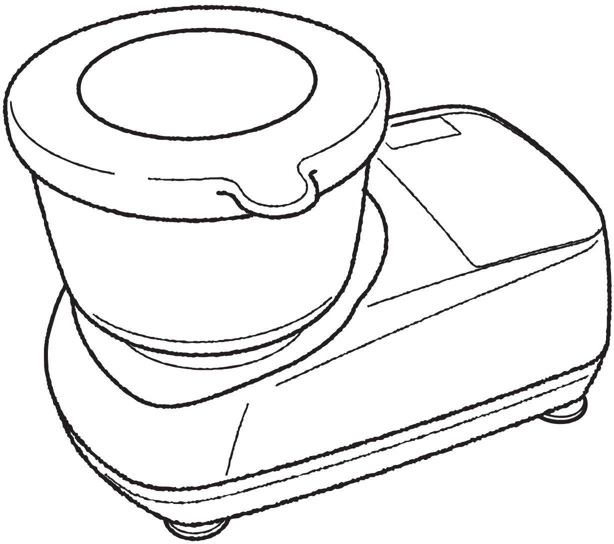
KNEADER

パンニーダー

Kneader for Bread

品番：PK301

取扱説明書



このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書は必要なとき、すぐに取り出せるように大切に保管してください。
この取扱説明書をよく読んで理解してから、パンニーダーを使用してください。
本製品は日本国内専用です。海外ではご使用いただけません。

目次

特長 3

１．安全上のご注意ー必ずお守りくださいー 4
1-1　本書で使用しているマークについて 4
1-2　設置・使用場所について 5
1-3　電源について 5
1-4　取り扱いについて 6

２．お使いになる前に 8
2-1　製造番号について 8
2-2　警告ラベルについて 9

３．各部の名称と機能 10
3-1　主要部分の名称 10
3-2　付属品 10
3-3　操作部 11
3-4　プログラムモードについて 13

４．パン作りの標準的な進め方 14

５．お手入れ 21
5-1　本体（フレーム） 21
5-2　ポット、ポットカバー、羽根 22

故障かな？と思ったら 23

アフターサービスについて 24

仕様 25

特長

1　パン生地のために作られた羽根

本製品はポットに装着された「特殊な羽根（特許取得）」が最適な回転数を実現し、小麦粉をこねることにより、小麦粉に含まれるタンパク質と水が化学的に結合されます。これにより良質なグルテンが短時間に作られ、各家庭に合わせた美味しい健康パンの生地ができ上がります。

2　温度管理を考慮したボディ

パン作りに一番大切な温度管理がしっかりできるポットと本体の２重構造になっています。

3　生地作りの工程をタイマー管理

・自由にアレンジでき、１０通りのレシピを記憶できるプログラム機能とお知らせコール搭載。
・P0 には、二次発酵の標準工程時間をあらかじめ搭載。

4　収納と清潔

・ポットや羽根は取り外し可能で収納しやすく、また丸ごと洗浄できるので清潔です。
・ポットにはテフロンコート、羽根にはダブルエンボス加工をする事により生地が付きにくくなっています。

5　１回に作ることのできるパン生地の分量

小麦粉 250ｇ～350ｇ

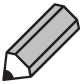
上記以外の分量でご使用になると、うまくこねられなかったり、故障の原因となることがありますので、必ずお守りください。

1．安全上のご注意 －必ずお守りください－

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

1-1 本書で使用しているマークについて

本書で使用しているマーク（絵表示）と意味は、次の通りです。

	警　告	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷に至る恐れがある内容を表します。
	メ　モ	操作する上での注意や制限、参考情報を表します。

	注　意	傷害（けが）や物的損害（故障など）の原因となる内容を表します。

	手を触れないでください。
	修理技術者以外の人は、修理しないでください。また改造は行わないでください。
	火気の近くでの使用は、絶対に避けてください。
	電源プラグは必ずコンセントから抜いてください。

	絶対に行わないでください。
	水が飛び散る場所での使用は、絶対に避けてください。
	必ず指示にしたがって、行ってください。
	電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

本製品の使用にあたっては、警告･注意に書かれている事を守り、事故が発生しないよう心がけてください。また、本製品の使用者・管理者は、本製品の内容を理解していないかたに操作させないでください。

1-2 設置・使用場所について

⚠ 注　意

不安定な場所や、粉・油で汚れた机の上では、絶対に使用しない

本製品の落下・横転により、けがをする恐れがあります。必ず水平かつ安定した状態で使用してください。また、本製品の脚の裏側も使用前に拭くことをおすすめします。

火気または水とびの近くでは使用しない

火災や、本体内部に水が侵入して感電の原因になります。

壁や家具の近くで使用しない

壁や家具に密着させて使用すると、モーターの冷却が不十分となり、過熱・故障の原因になります。また、壁や家具にも変形・変色の恐れがありますので、特に本製品裏面側は、壁面より5cm 以上離して使用してください。

1-3 電源について

⚠ 警　告

電源は交流 100V コンセント以外使用しない

感電や火災の原因になりますので、必ず交流100V のコンセントを使用してください。

タコ足配線しない

許容電流オーバーで、感電や火災の原因になります。

電源プラグのほこりを取り除く

ほこりが付着した状態で使用すると、感電や火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、加工しない

傷ついた状態や加工した状態で使用すると、コードが劣化して感電や火災の原因になります。

電源コードは無理に曲げたり、引っぱったりしない

破損による発火の原因になります。

電源コードをぬれた手で触らない

感電の原因になります。

⚠ 警　告

電源コードにものを載せたり、踏んだりしない

また、人の行き来が頻繁な場所に、電源コードを配線しないでください。電源コードの破損や感電の原因になります。

1-4 取り扱いについて

⚠ 警　告

本体（フレーム）は絶対に水洗いしない

本体（フレーム）内部に水が浸入して、感電や故障の原因になります。

電源プラグを差したまま、清掃しない

電源コードの破損やけがをする恐れがあります。製品本体をお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、作業を行ってください。

回転中は羽根に触れない

けがをする恐れがあります。特に幼児・年少者の手が届くところでの使用はひかえてください。
また、ポットの中に手を入れる場合は、絶対に運転を行わないでください。

分解や改造をしない

分解や改造をすると、異常動作や発火の原因になります。
また本製品の内部には、感電する恐れのある高電圧部分や、その他の危険な部分があり、人身事故に至る恐れがあります。この取扱説明書に記載した以外の内部点検・調整・修理は、当社サポートデスクにご相談ください。

⚠ 警　告

次のような場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いてから、当社サポートデスクにご相談ください。

- ・ブレーカーがたびたび「切」になる場合
- ・ボタンを押しても作動しない場合
- ・電源コードやプラグが破損したり、すり切れたりした場合
- ・落下などで変形した場合
- ・本体（フレーム）内に液体が入った場合
- ・長時間風雨にさらされた場合
- ・煙が出たり、異臭がしたり、取扱説明書にしたがって操作しても正常に動作しない場合
- ・手や異物が羽根に巻き込まれるなどして、危険が生じた場合

製品に貼付されている警告ラベルには、安全のための重要な注意事項が記載されていますので、以下のことを守ってお使いください。

- ・本製品に貼られているラベルは、常に読める状態で使用してください。また、他の機材で隠したりしないでください。
- ・取り外したり、改変しないでください。
- ・汚れたり、破損した場合は、新しいラベルに貼り替えることをおすすめします。ラベルのお求めについては、当社サポートデスクにご相談ください。

⚠ 注　意

小さいお子様が近くにいる場合は、お子様から目を離さないようにしてください。

材料は決められた量以上使用しない

モーターへの負担が大きくなり、故障の原因になります。

空運転および 30 分以上の連続運転（回転）はしない

モーターが過熱して、故障や事故の原因になります。過熱すると安全のため温度ヒューズが切れ、回転が停止することがあります。

ポットカバー上部にものを載せない

運転時の振動で落下し、破損やけがの原因になります。

ポット内に水を入れたまま放置しない

水がシャフトを伝って内部に侵入した場合、故障の原因となります。

ポットカバーを外したまま、運転しない

ポットカバーを外した状態で運転しないでください。けがをする恐れがあります。

操作パネルに水をかけない

電気回路が故障する恐れがあります。ぬれた場合は、乾いた布などですみやかにふき取ってください。

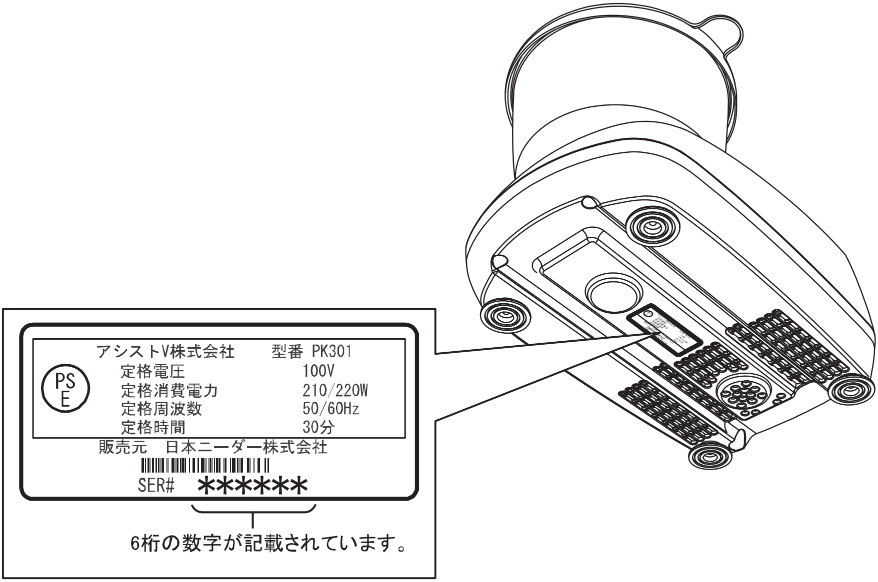
2．お使いになる前に

ここでは、製品本体に貼付されているラベルや製造番号について説明します。

2-1　製造番号について

製造番号を本製品の識別番号として使用しています。
図で示す位置に製造番号が貼付されていますので、必要なときすぐに確認できるように、下の枠内に番号を記入しておいてください。

製造番号	



メンテナンスの際の参考として、お買い上げいただいた日付を下の枠内に記入してください。

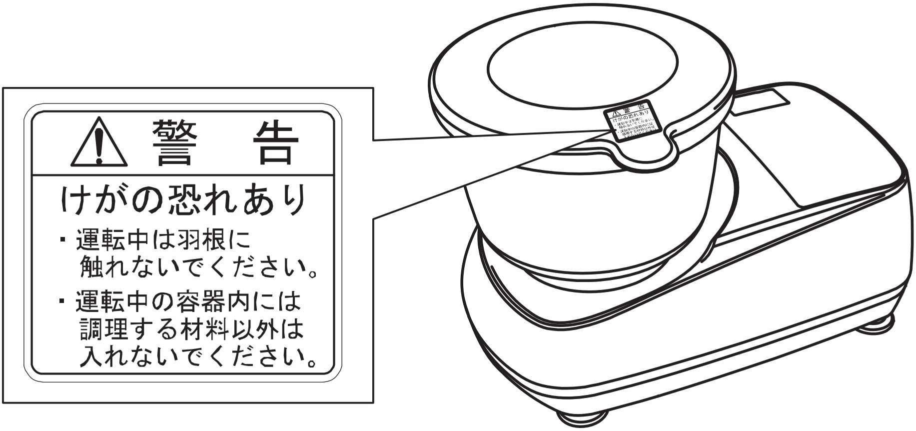
購入年月日	

2-2　警告ラベルについて

⚠ 警　告

製品に貼付されている警告ラベルには、安全のための重要な注意事項が記載されていますので、以下のことを守ってお使いください。

- 本製品に貼られているラベルは、常に読める状態で使用してください。また、他の機材で隠したりしないでください。
- 取り外したり、改変しないでください。
- 汚れたり、破損した場合は、新しいラベルに貼り替えることをおすすめします。ラベルのお求めについては、当社サポートデスクにご相談ください。

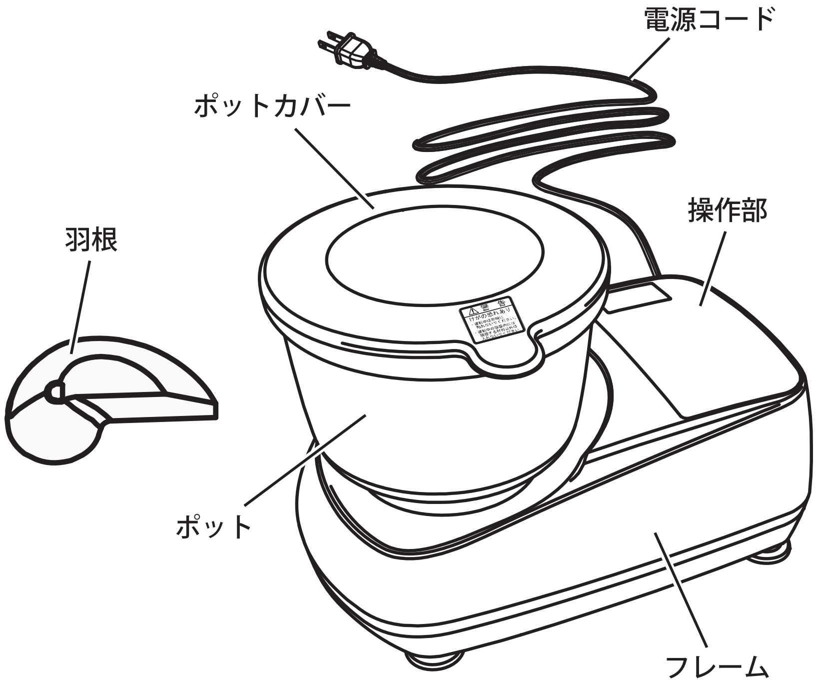


指のけがに対する警告

⚠ 警　告	羽根が回転しているときには、指をけがする恐れがあるので、絶対に手を入れてはいけないという意識を喚起させるための警告ラベルです。

３．各部の名称と機能

3-1　主要部分の名称

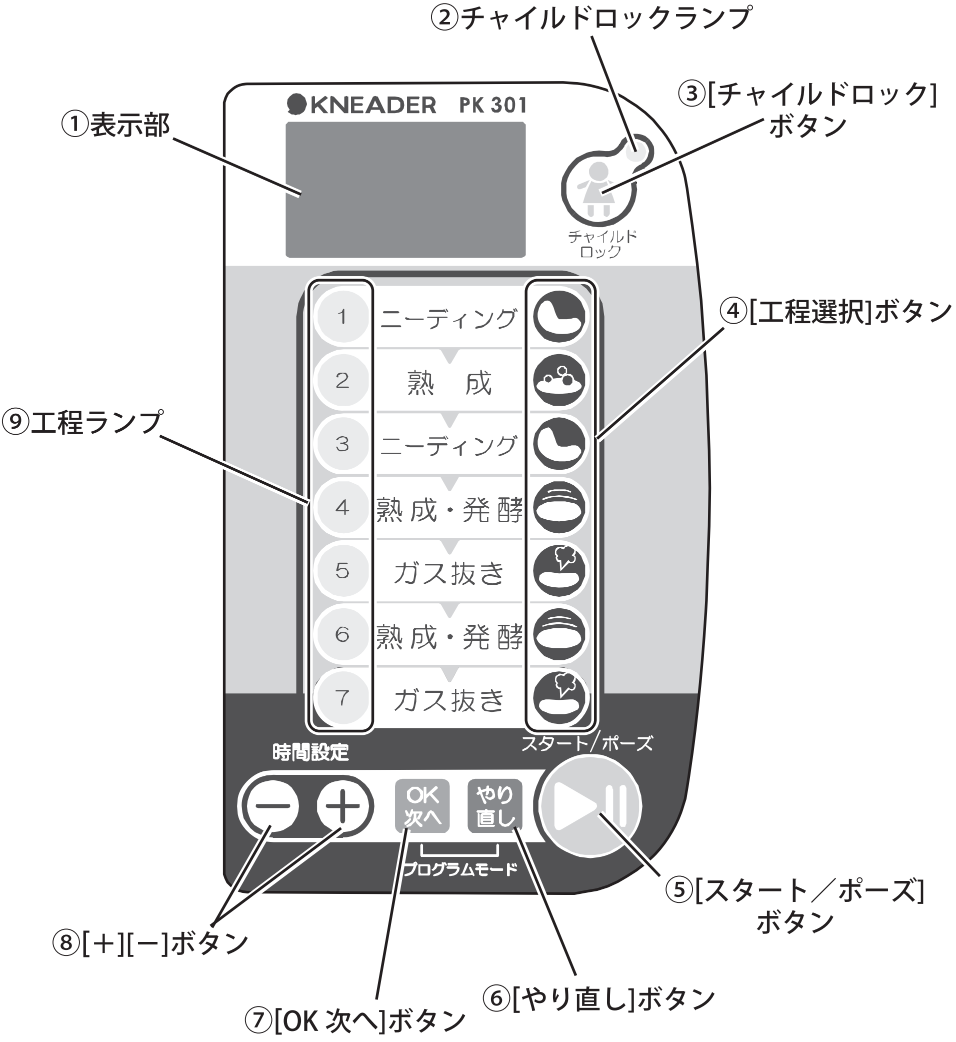


3-2　付属品

■取扱説明書（本書）

■保証書

3-3　操作部



①表示部

状況ごとの情報が表示されます。（例：CL…チャイルドロック状態。）

②チャイルドロックランプ

チャイルドロック状態のとき、点灯します。

③[チャイルドロック]ボタン
本製品がポーズ状態のときに押すと、[チャイルドロック]ボタン以外の全てのボタン操作ができなくなります(チャイルドロック状態)。解除するには、再度[チャイルドロック]ボタンを押します。お子様が近くにいるときなど、本製品に不用意に触れる可能性がある場合に押してください。

④[工程選択]ボタン
各工程を選択するときや、プログラムモードから標準モードへの復帰時に押します。

⑤[スタート／ポーズ]ボタン
各工程の開始や中断、アラームを止めるときに押します。

⑥[やり直し]ボタン
各工程時間の変更時、前の工程に戻って設定し直したいときや、各工程時間を0にしたいときに押します。また、[OK 次へ]ボタンと一緒に押すと、プログラムモードへ移行することができます。

⑦[OK 次へ]ボタン
各工程時間の変更時、設定した工程時間をメモリーに記憶させたいときに押します。また、[やり直し]ボタンと一緒に押すと、プログラムモードへ移行することができます。

⑧[＋][－]ボタン
プログラムナンバーの切り替えや、各工程時間の変更時（数値の増減）に使います。工程時間変更時には、一回押すと1増減します。　押し続けていると連続して数値が増減します。

⑨工程ランプ
選択中の工程のランプが点灯します。
緑色の点灯→羽根が回転する工程（ニーディング）
黄色の点灯→羽根が回転しない工程（熟成・発酵、ガス抜き）

■回転中のボタン操作について

羽根が回転している間は、ボタン操作できません。やむを得ず止めたい場合は、[スタート/ポーズ]ボタンを押してください。

3-4　プログラムモードについて

よく使う時間設定（7 つの工程時間）を P0 から P9 までのプログラムナンバーとして、最大 10 個まで登録しておくことができます（例：P0→二次発酵の標準レシピ）。登録したプログラムは、電源プラグを抜いても消えません。

■プログラムモード／通常モードの切り替え方法

[OK 次へ]ボタンと[やり直し]ボタンを同時に押すと、プログラムモードに切り替わります。通常モードに復帰するには、[工程選択]ボタンを 2 つ以上同時に押します。

■プログラムナンバーの選択・編集方法

1 **プログラムモード時に[＋]および[－]ボタンを使って、選択または編集したいプログラムナンバーを表示部に表示させる。**

プログラムモードへの切り替えかたは、上記の「■プログラムモード／通常モードの切り替え方法」を参照してください。

2 **[工程選択]ボタンを 2 つ以上同時に押す。**

標準モードに戻ります。

3 **工程時間を変更したいときは、目的の工程の[工程選択]ボタンを押す。**

選択された工程のランプが点灯します。

4 **[＋]および[－]ボタンを使って任意の時間に変更した後、[ＯＫ次へ]ボタンを押す。**

設定した時間がメモリーに記憶されます。

■全プログラムナンバーをお買い上げ時の設定に戻す方法

全プログラムナンバーの設定時間をお買い上げ時の状態に戻したときは、「＋」ボタンと「－」ボタンを同時に押しながら、電源プラグをコンセントに差し込みます。

4．パン作りの標準的な進め方

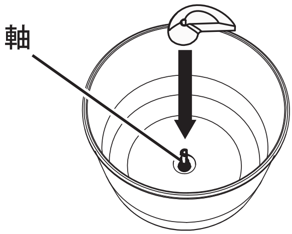
材料は、はかりできちんと計量してください。計量を間違えると生地が固くなったり、やわらかくなりすぎたり、仕上がりに差がでます。

材料を入れるときやパン生地を取り出すとき以外は、ポットカバーを不用意に開けないでください。また、材料やパン生地の出し入れは、決められたタイミングを守ってください。

■準備

1 ポットに羽根を取り付ける。

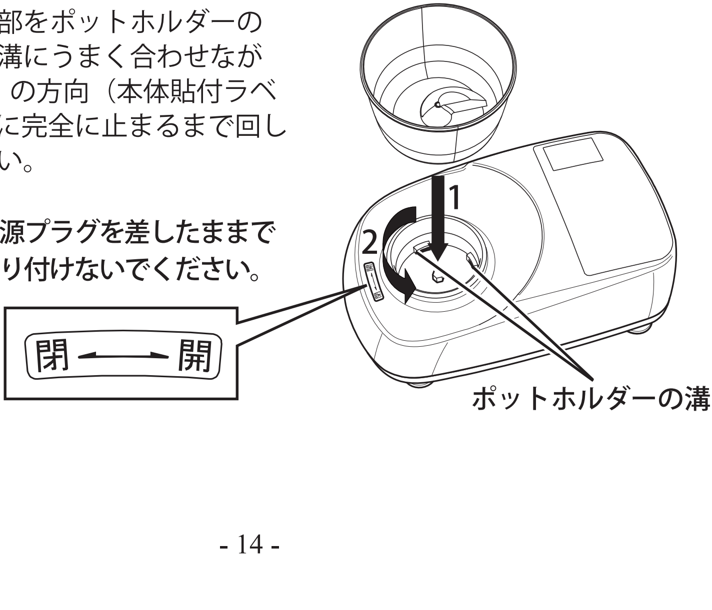
ポットの中心にある軸に、羽根の中心の穴を合わせて差し込んでください。



2 電源プラグがコンセントから外れていることを確認してから、ポットを本体に取り付ける。

ポット下部をポットホルダーの底にある溝にうまく合わせながら、「閉」の方向（本体貼付ラベル参照）に完全に止まるまで回してください。

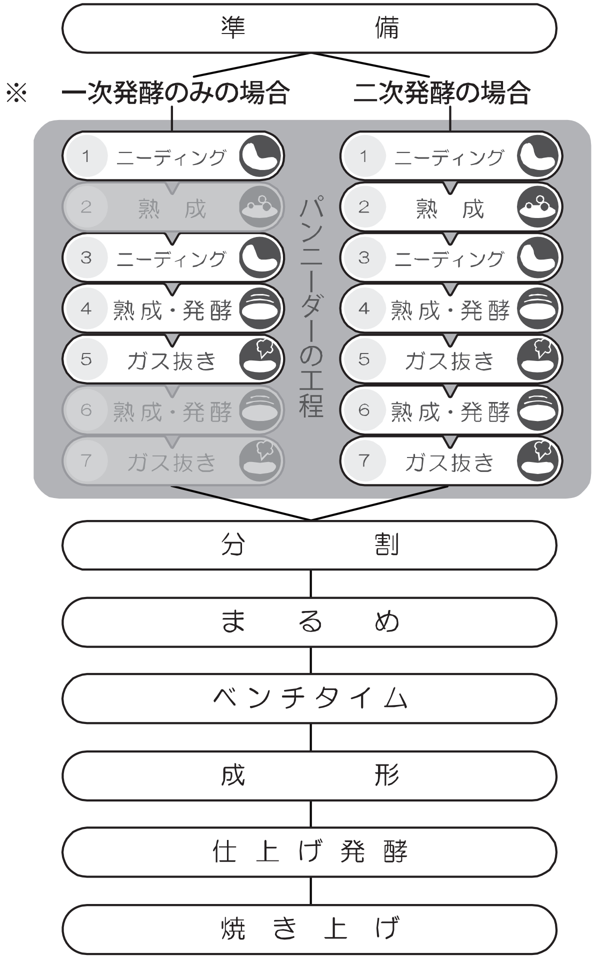
電源プラグを差したままで取り付けないでください。



3 電源プラグをコンセントに差し込む。

電源投入直後は、プログラムモードに「P0」が選ばれています。P0には､パンニーダー推奨の 2 段階発酵の標準工程時間が登録されています。

パン作りの標準的な工程は、以下のような流れになります。



※20 ページのプログラムナンバー一覧を参照ください。

■①ニーディング、②熟成

1 材料を入れ、ポットカバーをする。

2 各工程の時間を設定する。

P0 が選ばれているか確認します。
プログラムナンバーや工程時間の選択・変更方法について
→13 ページ

時間が 0 に設定されている工程からはスタートできません。設定時間が 0 以上の工程から運転を開始して下さい。

ぬれた手で操作部にふれないでください。故障の原因となる恐れがあります。

3 [スタート／ポーズ]ボタンを押す。

ニーディング（水和）が始まります。
ニーディングが終了すると、自動的に熟成（20 分）に移行します。
熟成の終了後、アラームが鳴ります（P0 を選択している場合）。

ニーディングが開始されると、表示部に工程が終了するまでの残り時間が表示されます。

4 アラームが鳴ったら、[スタート／ポーズ]ボタンを押す。

アラームが止まります。

■③ニーディング

1 **回転が完全に止まったことを確認してから、ポットカバーを開け、残りの材料を入れる（油脂類は除く）。**

2 **ポットカバーを閉め、[スタート／ポーズ]ボタンを押す。**

二回目のニーディングが始まります。

油脂類を入れるタイミングがきたら、アラームが鳴ります（P0を選択している場合）。

ニーディングが開始されると、表示部に工程が終了するまでの残り時間が表示されます。

3 **アラームが鳴ったら、[スタート／ポーズ]ボタンを押す。**

アラームが止まります。

4 **[＋][－]ボタンを使って時間を設定する。**

時間の目安は、約 10 分です。

5 **回転が完全に止まったことを確認してから、ポットカバーを開け、油脂類を入れる。**

・油脂類を入れるときは、ゴムへらを使用してください。

6 **油脂類を入れ終わったら、ポットカバーを閉め、[スタート／ポーズ]ボタンを押す。**

油脂類を混ぜ合わせるためのニーディングが始まります。

■④⑥熟成・発酵、⑤⑦ガス抜き

1 熟成・発酵が自動的に始まります。

その後、ガス抜き→二次熟成・発酵→ガス抜きと自動的に進みますので、各工程の設定時間を変更したい場合は、[スタート／ポーズ]ボタンを押して一時停止してから、[＋][－]ボタンを使って変更したあと、[スタート／ポーズ]ボタンを押して再度、運転を再開させてください。
全工程終了後、アラームが鳴ります。

2 アラームが鳴ったら、[スタート／ポーズ]ボタンを押す。

アラームが止まります。

再度[スタート／ポーズ]ボタンを押すと、選択されているプログラムナンバーの最初の工程（ニーディング）に戻ります。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

これで本製品を使った工程は終了です。

■分割、まるめ、ベンチタイム

【本手順では、パンニーダーは使用しません。】

1 **回転が完全に止まっていることを確認してから、ポットカバーを開ける。**

2 **こね上がったパン生地を取り出し、お好みの大きさに分割する。**

重さをはかりながら、等分になるように切り分けます。

・手でちぎると生地を傷めてしまうので、スケッパーを使うことをお薦めします。
・分割中に生地が乾燥しないよう注意してください。

3 **分割した生地をひとつずつ丸める。**

きれいな面を出して、表面を手のひらで包み込むように丸め、丸め終わりをしっかりと閉じてください。

4 **分割まとめによって傷んだ生地を回復させるために、室温で休ませる。**

生地が乾燥しないよう注意してください。

休ませる時間の目安は 15～20 分です。

■成形、仕上げ発酵、焼き上げ

【本手順では、パンニーダーは使用しません。】

1 お好みの形に仕上げる。

仕上がりがきれいになるよう、なめらかな面を表に出してください。

2 発酵させる。

オーブンまたは、35～38℃の場所で行ってください。
生地が乾燥しないよう注意してください。

発酵完了の目安は、約 2 倍の大きさになることです。
オーブンの使用方法や設定時間は、オーブンの取扱説明書を確認してください。

3 オーブンを使って、焼き上げる。

オーブンの使用方法や設定時間は、オーブンの取扱説明書を確認してください。

プログラムナンバー一覧（お買い上げ時の設定）

プログラムナンバー		P0（二次発酵）	P1（一次発酵）	P2（　）	P3（　）	P4（　）	P5（　）	P6（　）	P7（　）	P8（　）	P9（　）
工程（時間）	ニーディング	15 分	15 分								
	熟成	20 分	0								
	ニーディング	20 分 ＋ 10 分	15 分								
	熟成・発酵	45 分	15 分								
	ガス抜き	60 秒	30 秒								
	熟成・発酵	45 分	0								
	ガス抜き	45 秒	0								

P2～P9 はすべて「0」に設定されています。お客様の好みの工程時間を登録するのにご利用ください。

5．お手入れ

⚠ 警　告

電源プラグを差したまま、清掃しない

電源コードの破損やけがをする恐れがあります。製品本体をお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、作業を行ってください。

本体（フレーム）は絶対に水洗いしない

本体（フレーム）内部に水が浸入して、感電や故障の原因になります。

操作パネルに水をかけない

電気回路が故障する恐れがあります。ぬれた場合は、乾いた布などですみやかにふき取ってください。

5-1　本体（フレーム）

1 **本製品の電源プラグをコンセントから抜く。**

2 **必要に応じて、ポット、ポットカバー、羽根をそれぞれ外す。**

ポット、ポットカバー、羽根の汚れは、必要に応じて水洗いします。本体からの取り外し方や洗い方については、「5-2　ポット、ポットカバー、羽根」を参照してください。

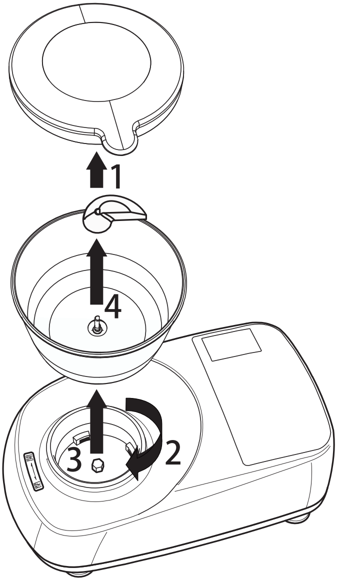
3 **本体外装の汚れを、乾いた柔らかい布で、軽くふき取る。**

汚れがひどいときは、柔らかい布を水でぬらしてから、固くしぼってふき取り、最後に必ずからぶきしてください。

5-2　ポット、ポットカバー、羽根

1 本製品の電源プラグをコンセントから抜く。

2 ポットカバー、ポット、羽根の順に外す。



3 ポット、ポットカバー、羽根を水洗いする。

汚れがひどいときは、食器用中性洗剤をスポンジや布に含ませて軽くこすってから、水で洗い流してください。

・ベンジン、シンナー、磨き粉、たわし、ナイロンたわしなどは、表面を傷つけますので、使わないでください。特に羽根を傷つけると、ニーディングがうまく行えず、パン生地のでき上がりに支障をきたしますので、気をつけてください。
・ポットのフッ素加工面を傷めますので、金属へら、ナイフ、フォークなどは使用しないでください。
・生地の洗いカスは、直接流しに捨てないでください。粉の固まったものは水に溶けにくいので、パイプなどの詰まる原因になります。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
ボタン操作ができない	チャイルドロック状態ではありませんか？	[チャイルドロック]ボタンを押して、解除します。
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込みます。
何も表示されない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込みます。
工程ランプが点灯し動作しない	時間設定が０になっていませんか？	工程時間を設定してください。

上記表にしたがって対応しても改善されない場合は、当社サポートデスクにご相談ください。

お問い合わせの際、品番、製造番号、保証書番号および操作部の表示内容についてお尋ねすることがありますので、事前に確認をお願いします。

品番→操作部または本書の表紙に記載されています。
製造番号→製品下部に貼付されています。
保証書番号→製品に同梱の保証書に記載されています。
操作部表示→表示内容がある場合。

アフターサービスについて

修理・お取り扱い・部品ご購入などについてのご相談は、当社サポートデスクまでお問い合わせください。

■保証期間について

保証期間は、お買い上げから 1 年間です。

・保証期間中の修理
　保証書の記載内容により、当社サポートデスクで対応致します。

・保証期間後の修理
　修理すれば使用できる製品は、お客様のご要望により、有償にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6 年間保有しています。

性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

＜当社サポートデスク＞

電話番号：0120-481-484（フリーダイヤル）

受付時間：9:00～17:00　月～金曜日（土・日曜、祝日、弊社休業日を除く）

ホームページ：http://kneader.jp

■消耗品について

以下の部品は消耗品です。交換が必要になりましたら、当社サポートデスクにご相談ください。

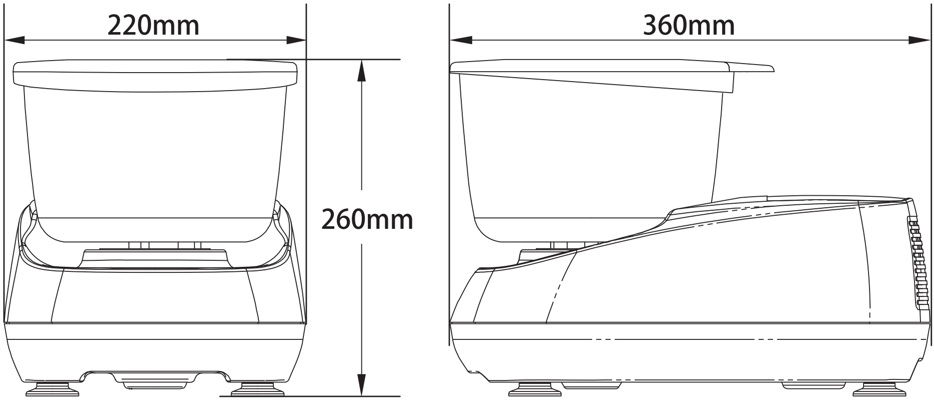
・ポット：フッ素樹脂加工が傷んで、はがれてきた場合
・羽根　：表面が磨耗して生地が羽根の表面に付着しやすくなった場合

仕様

主な仕様は以下のとおりです。

電源	交流 100 V　50/60 Hz 共用
消費電力	210/220 W
標準容量（パン生地）	250～350 g（約 1 斤）
外形寸法（幅 x 奥行き x 高さ）	360 x 220 x 260 mm
質量	約 6.0 kg

■外形寸法図



※製品改良のため、仕様および外観の一部を予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容について、誤りや記載漏れなどお気づきの点がありましたら、お手数ですが当社までご連絡ください。

日本ニーダー株式会社
〒104-0054
東京都中央区勝どき 6 丁目 3 番 2-5417
http://kneader.jp

200807-PK301-01